

地震

台風

豪雨

大雪

災害から従業員と会社を守る！



車の防災用品のご紹介

社用車に防災してますか？

豪雪による車の立ち往生などの災害報道があっても、乗車中の被災リスク対策をされている企業様はまだ少ないように感じます。オフィスに防災用品を備蓄するように、車にも防災用品を搭載することが求められています。



乗車中に洪水に巻き込まれるなどの

「車中死」が相次いでいます！

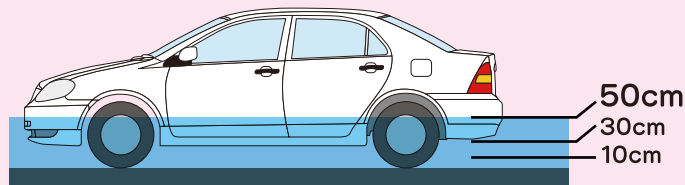
台風21号の影響による雨で
死亡した10人のうち

5人が車中死

※2019年10月28日/日本経済新聞より

■車で退避中、津波による浸水に遭遇した場合の危険性

浸水深	自動車退避中の危険性
0~10cm	走行に差し支え、問題はない。
10~30cm	ブレーキ性能が低下し、安全な場所へ車を移動させる必要がある。
30~50cm	エンジンが停止し、車から退出を図らなければならない。
50cm以上	車が浮き、パワーウィンドウが作動せず、ドアも水圧により開かない可能性がある。車内に閉じ込められてしまい、車とともに流され非常に危険な状態となる。



※参考元：千葉県/平成23年度東日本大震災千葉県津波調査業務委託報告書より

クルマに防災用品の常備をオススメする理由



車中での被災に備えて！

災害はいつどこで起きるか分かりません。もし運転中災害に遭遇しても、防災用品を車載していれば助かる可能性が高まり、いざという時も安心です。



分散避難に備えて！

感染症防止の観点から、最近では車中泊など、指定避難所以外へ避難する「分散避難」の需要が高まっています。車にも食糧などを少量でも入れておけば、スムーズに避難が可能です！

クルマへ防災用品を備える上での注意点！

□食品は安全に車内保管できる物を

ほとんどの非常食は「常温保存」で5年、7年といった消費期限で、車中温度が50℃以上になる夏場の保管には不向きです。車載する食品は常温保存用ではなく、**-20~80℃対応の保存食**を選ぶようにしましょう。

□乾電池式の防災用品には注意

乾電池を車内に置いたままにすると、高温で破裂する危険があります。車載する懐中電灯などは**手回し発電やソーラータイプ**など、乾電池を使わないタイプのものにするか、**乾電池を別の場所へ保管**するなどしましょう。

弊社おすすめ商品のご案内



セット内容

使い捨て携帯トイレ(大小兼用)/使い捨て携帯トイレ(小専用)/
3WAYポンチョ/グローブ/ホイッスル/ペンライト/7年保存水(500ml)/
7年保存クッキー/長期保存カイロ/ポケットティッシュ/防塵マスク/
伝言カード&防災ペン

究極の車載用防災セット!

ファシル ボウサイブロック

- Point1** 水・食料は7年保存可能!
水・食料は長期保存可能な安心の国産品です。
- Point2** -20~80°Cでの保管に対応!
-20~80°Cの広い温度範囲での保管にも対応。
環境変化が激しい車内でも安心です。

■サイズ/128x260x160mm ■重量/1300g
■特定原材料7品目/卵、乳、小麦

販売価格 **7,480円** (税込) 税別価格 6,800円



セット内容

避難用ショルダーバッグ/脱出ハンマー/緊急携帯トイレ(大小兼用)2P
ポケットティッシュ/ウェットティッシュ(10枚)/防寒アルミシート
使い捨てカイロ×2/9光ライト/キズバン(大小×各2)/軍手
防寒レインコート/緊急用ホイッスル
※ライトは単四乾電池3本使用(別売)

ショルダーバッグで持ち運びやすい!

タナカシンソー 車載用・防災セット

- Point1** 持ち運びに便利なバッグ入り!
コンパクトなショルダーバッグなので両手を
開けた状態でも持ち運べます。
- Point2** 脱出用ハンマーもセット!
車内での被災に欠かせないアイテムもセット。

サイズ:160×260×100mm 重量:約798g

販売価格 **6,600円** (税込) 税別価格 6,000円

ご相談・お問合せ先

車社会に夢・豊かさ・安心を

 **キムリュウコミュニティ株式会社**

担当

- 本社営業所 TEL 052-962-7056
- 名古屋北営業所 TEL 052-991-4162
- 刈谷営業所 TEL 0566-36-2936

- 豊田営業所 TEL 0565-25-9066
- 東京支店 TEL 03-5643-5515
- 西日本営業所 TEL 06-4807-7833